



平成 30 年 5 月 28 日

校長 落合浩一

【「よりよい生徒会活動を目指して！～平成 30 年度第 1 回生徒総会の開催～】

5 月 24 日（木）7 校時に全生徒が体育館に集合し、平成 30 年度第 1 回生徒総会を行った。

生徒総会の目的は、「学校生活を送る上で必要である生徒会活動について、本校全生徒が 1 年間の流れをよく考え、また振り返り、よりよい生徒会活動を目指して具体的に行動できるようにする」である。

総会時間が限られていることを生徒一人ひとりが自覚しているのか、集合・整列もほぼ時間通り。生徒出席人数の確認を行い、生徒会本部の脇田さんの開会の言葉により総会がスタートした。

議長選出では、6 年生の清田さんが立候補してくれた。そして、議長の進行により議事に入った。

始めに、生徒会活動計画を、生徒会長の加藤さんが提案。1 年間の活動計画に対して、事前にクラスで協議し出された意見書に会長が答えた。主な意見として、スポーツ大会の再開が出された。スポーツ大会は、授業時数の確保から中止された行事であるが、今年度から 50 分授業の実施に伴い、授業時数が確保されているのではないかと、クラス間、他学年間の交流を深める意義深い行事であるので再開して欲しいといった意見である。会長からは、スポーツ大会の意義は理解できるが、本校の過密な行事に更に行事を増やすことは難しいのではないかと、クラス間、他学年間の交流を深めるのであれば、現在行っている学年単位のスポーツ交流会を広げれば良いのではないかと回答があった。

次に、学級委員会からはそのスポーツ大会の開催要望を受け、学級委員会主催で検討していくとの回答に、生徒からは大きな拍手があがった。

このように各委員会からの活動計画と質問回

答、次に部活動等からの活動計画の報告に続き、昨年度の会計報告と今年度の予算案を審議、全生徒の承認が得られて無事生徒総会が終了した。

本校の生徒総会は、標題のとおり、生徒達が充実した学校生活を送るために、課題点や疑問点をクラスで討議し、よりよい生徒会活動を目指して総会の場で審議している。もちろん出される意見も個人的な意見や誹謗中傷となる内容は対象としていない。そうしたルールを守りながら進める生徒総会は、生徒一人ひとりが平塚中等生としての責任を改めて自覚する場となっていることを誇らしく思う。

総会前日に、忙しそうに廊下を歩いている加藤生徒会長とすれ違った。その際、「是非、校長と会長で意見交換する場を設けよう」と提案したところである。



今年は、冬が寒かったせいか、花々がよく咲きました。

そろそろ梅雨に入りますが、紫陽花も咲き始め、総合公園のメタセコイヤや本校の木々も緑深くなってきました。

いよいよ翠星祭体育部門の練習が始まります！！